

## I 沿革史概要

明治	6年	6月20日	吉川、木売等各地域に寺院を仮校舎として小学校をつくる。延命寺を仮校舎として開校、芳川小学校と称する。
	20年	4月	各校を合一して芳川尋常小学校と称する。
	25年	4月	高等科を設置、芳川尋常高等小学校と称する。
	27年		校歌制定。
	29年	4月	校舎を現在位置（大字平沼73番地）に新築。
	43年	6月	南校舎を増築。
大正	12年	6月	2階建て校舎落成。
	15年	6月29日	青年訓練所を公民学校に附設する。
昭和	3年	4月	高等科の修業年限を2ヵ年とする。実習女学校を併設する。
	3年	11月10日	吉川尋常高等小学校と校名を改称する。
	9年	4月	講堂を新築する。
	10年	4月1日	公民学校・青年訓練所を統合して青年学校と改称。
	10年	12月27日	校旗・校章を制定する。
	16年	4月1日	勅令第148号により吉川国民学校と改称する。
	22年	4月1日	法律第26号により吉川町立吉川小学校と改称する。
	33年	8月25日	鉄筋3階建、12教室落成。
	38年	7月20日	プール完成。(25m×14m)
	45年	12月1日	県教育委員会指定「交通安全教育」研究発表。
	50年	3月31日	北谷小学校新設に伴う分離。(児童600名)
	50年	12月23日	体育館落成。(講堂跡地)
	54年	3月31日	栄小学校新設に伴う分離。(児童106名)
	56年	3月31日	中曽根小学校新設に伴う分離。(児童452名)
	58年	11月20日	開校百周年記念式典、記念碑設置。
平成	元年	4月1日	社会福祉協力校委嘱。(平成元年度から2年間)
	2年	2月14日	吉川町教育委員会委嘱(中間発表)並びに埼玉県国語教育研究会委嘱・国語科授業研究発表会開催。
	3年	2月5日	吉川町教育委員会委嘱「国語科」研究本発表。
	5年	6月19日	開校百二十周年記念式典、学童保育室本校舎へ移転。
	7年	11月27日	吉川町教育委員会委嘱研究本発表会開催。(平成6・7年度)
	8年	4月1日	市制施行に伴い校名を「吉川市立吉川小学校」と改称。
	9年	11月12日	吉川市教育委員会委嘱研究発表会開催。(平成8・9年度)
	10年	3月31日	学区再編成に伴い児童26名関小学校へ。
	11年	10月10日	校舎建て替え決定。
	12年	7月4日	県教育委員会・市教育委員会委嘱研究本発表「学校安全」。
	13年	7月2日	新校舎改築着工。
	14年	11月18日	新校舎竣工式。
	15年	1月7日	新校舎にて授業開始。
	15年	4月18日	文部科学省「学力向上フロンティアスクール」指定校。(15・16年度)
	16年	4月23日	県教育委員会「学力向上プログラム開発校」委嘱。(16・17年度)
	16年	12月3日	文部科学省「学力向上フロンティアスクール」指定校研究発表。
	17年	3月9日	国語・算数ドリルを(株)日本標準社と共同作成。
	18年	1月23日	国語・算数ドリル改訂版を(株)日本標準社と共同作成。
	18年	5月1日	吉川市教育委員会「学習指導法の改善」委嘱。(平成18・19年度)
	19年	4月23日	小学校における英語活動等国際理解推進事業(文部科学省委託)拠点校指定。
	19年	11月27日	吉川市教育委員会委嘱「学習指導法の改善」研究発表会開催。
	21年	2月4日	文部科学省「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」拠点校研究発表会開催
	24年	4月1日	吉川市社会福祉協力校委嘱。(平成24・25年度)
			吉川市教育委員会「教育課程重点事業研究校」指定。(平成24年度)
	25年	4月1日	吉川市教育委員会「体力向上推進研究校」委嘱。(平成25・26年度)
	26年	11月28日	吉川市教育委員会「体力向上推進研究校」研究発表会開催。
	30年	4月1日	吉川市社会福祉協力校委嘱。(平成30・31年度)
令和	2年	5月11日	吉川市教育委員会「小中一貫推進」(南中学校区)委嘱。(令和2年度)